



高松市美術館
開館記念

8/6[±]
オープン

ピカソ・シャガール・ゴーギャン・モネ・ユトリロなど

ベルギー王国

リエージュ・美術館名画展

8/6[±]-30[※] 高松市美術館

ベルギー王国「リエージュ・美術館名画展」

ドイツとオランダに国境を接するベルギーの南東に位置するリエージュは、産業の飛躍的發展、活発な経済活動と先端のテクノロジーによって、現在ベルギーの主要都市となっています。また一方で1000年の歴史を誇るリエージュは、中世都市の面影を未だに留め、また、美術館・博物館を多く抱え込む文化都市でもあります。本展は高松市美術館の開館を記念してベルギー・フランス語圏省の全面的なご協力を得、中でも質・量ともに傑出している

リエージュの近代美術館とワロン美術館のコレクションから、19世紀・20世紀のベルギーとフランスの作品を紹介するものです。印象派、表現主義、エコール・ド・パリ、シュールレアリスムなど戦後の新しい動向まですべてのエコールを網羅し、モネ、ピカソ、シャガール、ユトリロ、デルヴォー、マグリットなど58作家による作品89点を一堂に集めて展覧する本展は、近現代の具象的絵画の流れを理解する絶好の機会となるであります。



クロード・モネ「交易港(ル・アーヴル)」



マルク・シャガール「青い家」



モーリス・ユトリロ「ムーランド・ラ・ギャレット」



ポール・デルヴォー「路上の男」



ジャン＝バティスト・カミュー・コロ「サントンジュ風景」



パブロ・ピカソ「ソレル家の人々」



ルネ・マグリット「絶対を求めて」

＜入場料＞

- 一般900円(700円)高・大生600円(450円)
- 小・中生300円(200円) ()内は前売り
- 団体20名様以上2割引
- 開館時間 午前9時～午後5時
- (但し、8月6日のみ午後1時から開館)
- 休館は月曜日

高松市美術館

〒760 高松市紺屋町10-4 ☎(0878)23-1711

共催 ● 毎日新聞社 後援 ● 外務省・文化庁・ベルギー大使館